

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【公開番号】特開2007-111401(P2007-111401A)

【公開日】平成19年5月10日(2007.5.10)

【年通号数】公開・登録公報2007-017

【出願番号】特願2005-308060(P2005-308060)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 3

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 7

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月15日(2008.10.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技機前方から視認可能であり遊技球が流下する遊技領域に、

表示部に設定された複数の表示領域にてそれぞれ複数種の絵柄を変動表示する絵柄表示装置と、

前記遊技領域を流下する遊技球が入球可能な入球部と、

開閉部材を有し、該開閉部材が開状態となることで遊技球が入球し易くなると共に閉状態となることでそれよりも入球しにくくなり、さらに遊技機前方から視認可能な遊技球転動領域、及び該遊技球転動領域を転動する遊技球が入球可能な有利口を内部に有する入賞役物装置と、

遊技球が入球し易い開放状態とそれよりも入球しにくい閉鎖状態とに切り換え可能な特定入賞装置とを備え、

さらに、前記入球部に遊技球が入球したか否かを判定する入球部入球判定手段と、

該入球部入球判定手段により前記入球部に遊技球が入球したと判定された場合に、前記開閉部材を開状態とするか否かの抽選を行う抽選手段と、

該抽選手段の抽選結果に基づいて前記絵柄表示装置を表示制御する表示制御手段と、

前記抽選手段の抽選結果に基づいて前記開閉部材を開状態とする開閉部材制御手段と、

前記有利口に遊技球が入球したか否かを判定する有利口入球判定手段と、

該有利口入球判定手段により前記有利口に遊技球が入球したと判定された場合に、遊技状態を遊技者に有利な特別遊技状態に移行させる特別遊技状態移行手段と、

前記特別遊技状態下で、前記特定入賞装置を開閉制御する特定入賞装置制御手段と、

前記特定入賞装置に遊技球が入球した場合に、入球に応じた特典を遊技者に付与する特典付与手段と

を備え、

前記表示制御手段は、

前記抽選手段の抽選結果が開状態当選の場合に、前記各表示領域にて変動表示される絵柄により、前記表示部に特定絵柄の組合せが成立する可能性のある特定変動を行うよう前記絵柄表示装置を表示制御する特定変動制御手段と、

前記有利口入球判定手段により前記有利口に遊技球が入球したと判定された場合に、前記特定絵柄の組合せが成立して前記特定変動を終了するよう前記絵柄表示装置を表示制御する特定絵柄停止制御手段と
を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技機前方から視認可能であり遊技球が流下する遊技領域に、
表示部に設定された複数の表示領域にてそれぞれ複数種の絵柄を変動表示する絵柄表示装置と、

前記遊技領域を流下する遊技球が入球可能な入球部と、

第 1 開閉部材を有し、該第 1 開閉部材が開状態である場合には遊技球が入球し易く閉状態となることでそれよりも遊技球が入球しにくくなる入賞装置と、

第 2 開閉部材を有し、該第 2 開閉部材が開状態となることで遊技球が入球し易くなると共に閉状態となることでそれよりも入球しにくくなり、さらに遊技機前方から視認可能な遊技球転動領域、及び該遊技球転動領域を転動する遊技球が入球可能な有利口を内部に有する入賞役物装置と、

遊技球が入球し易い開放状態とそれよりも入球しにくい閉鎖状態とに切り換え可能な特定入賞装置とを備え、

さらに、前記入球部に遊技球が入球したか否かを判定する入球部入球判定手段と、

該入球部入球判定手段により前記入球部に遊技球が入球したと判定された場合に、前記第 1 開閉部材を開状態とするか否かの抽選を行う抽選手段と、

該抽選手段の抽選結果に基づいて前記絵柄表示装置を表示制御する表示制御手段と、

前記抽選手段の抽選結果に基づいて前記第 1 開閉部材を開状態とする第 1 開閉部材制御手段と、

前記入賞装置に遊技球が入球したか否かを判定する入賞判定手段と、

該入賞判定手段により前記入賞装置に遊技球が入球したと判定された場合、前記第 2 開閉部材を開状態とする第 2 開閉部材制御手段と、

前記有利口に遊技球が入球したか否かを判定する有利口入球判定手段と、

該有利口入球判定手段により前記有利口に遊技球が入球したと判定された場合に、遊技状態を遊技者に有利な特別遊技状態に移行させる特別遊技状態移行手段と、

前記特別遊技状態下で、前記特定入賞装置を開閉制御する特定入賞装置制御手段と、

前記特定入賞装置に遊技球が入球した場合、入球に応じた特典を遊技者に付与する特典付与手段と
を備え、

前記表示制御手段は、

前記抽選手段の抽選結果が開状態当選の場合に、前記各表示領域にて変動表示される絵柄により、前記表示部に特定絵柄の組合せが成立する可能性のある特定変動を行うよう前記絵柄表示装置を表示制御する特定変動制御手段と、

前記有利口入球判定手段により前記有利口に遊技球が入球したと判定された場合に、前記特定絵柄の組合せが成立して前記特定変動を終了するよう前記絵柄表示装置を表示制御する特定絵柄停止制御手段と
を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

前記特定変動制御手段は、前記表示部に前記特定絵柄の組合せが成立する可能性のあるリーチ絵柄の組合せを停止表示させ、その状況下において残りの表示領域における絵柄の変動表示により前記特定変動を行うよう前記絵柄表示装置を表示制御し、

前記特定絵柄停止制御手段は、前記リーチ絵柄の組合せとともに前記特定絵柄の組合せを成立させる絵柄を停止表示させることにより、前記特定変動を終了するよう前記絵柄表示装置を表示制御することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記特定変動制御手段は、前記抽選手段の抽選結果が開状態当選となり開放対象となっ

た開閉部材の開放状態の開始と略同一のタイミングで、前記特定変動を開始させることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記特定変動制御手段は、前記抽選手段の抽選結果が開状態当選となり開放対象となっている開閉部材の開閉制御が前記有利口に遊技球が入球することなく終了する場合、該開閉制御の終了と略同一のタイミングで、前記特定変動を終了させることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 6】

前記入賞役物装置の内部に遊技球が入球したことを検出する入口検出部と、前記有利口に入球しない遊技球を入賞役物装置の外部に排出するための非有利口とを、前記入賞役物装置の内部に設け、

前記入口検出部により遊技球が検出されたか否かの判定を行う入口検出判定手段と、

前記非有利口に遊技球が入球したか否かの判定を行う非有利口入球判定手段と、

前記入口検出判定手段及び前記非有利口入球判定手段の両方の判定結果を比較することで、前記入賞役物装置の内部を遊技球が転動しているか否かを判定する転動判定手段とを備え、

前記特定変動制御手段は、前記抽選手段の抽選結果が開状態当選となったことに基づいて開放対象となっている開閉部材の開閉制御が前記有利口に遊技球が入球することなく終了し、さらに前記転動判定手段により前記入賞役物装置の内部を遊技球が転動していないと判定された場合に、前記特定変動を終了させることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 7】

前記入賞役物装置の内部に前記有利口に入球しない遊技球を入賞役物装置の外部に排出するための非有利口を設け、

さらに、前記非有利口に遊技球が入球したか否かの判定を行う非有利口入球判定手段を備え、

前記特定変動制御手段は、該非有利口入球判定手段により前記非有利口に遊技球が入球したと判定されたことに基づいて、前記特定変動を終了させることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 8】

前記入賞役物装置の内部に遊技球が入球したことを検出する入口検出部と、前記有利口に入球しない遊技球を入賞役物装置の外部に排出するための非有利口とを、前記入賞役物装置の内部に設け、

前記入口検出部により遊技球が検出されたか否かの判定を行う入口検出判定手段と、

前記非有利口に遊技球が入球したか否かの判定を行う非有利口入球判定手段と、

前記入口検出判定手段及び前記非有利口入球判定手段の両方の判定結果を比較することで、前記入賞役物装置の内部を遊技球が転動しているか否かを判定する転動判定手段とを備え、

前記特定変動制御手段は、前記入賞役物装置内に遊技球が入球したと前記入口検出判定手段により判定された場合に、前記特定変動をそれまでの第 1 特定変動とは態様が異なる第 2 特定変動に変更し、さらに前記転動判定手段により前記入賞役物装置の内部を遊技球が転動していると判定されている間、前記第 2 特定変動を継続するよう前記絵柄表示装置を表示制御する特定変動態様変更手段を備えたことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 9】

前記入球部入球判定手段により前記入球部に遊技球が入球したと判定された場合に、前記特別遊技状態とは遊技者の有利度合いが異なる第 2 特別遊技状態を発生させるか否かの抽選を行う第 2 抽選手段と、

該第 2 抽選手段の抽選結果が第 2 特別遊技状態当選である場合に、前記特別遊技状態の終了後に遊技状態を前記第 2 特別遊技状態に移行させる第 2 特別遊技状態移行手段とを備

え、

前記特定変動制御手段は、前記抽選手段の抽選結果が開状態当選であると共に、前記第2抽選手段の抽選結果が第2特別遊技状態当選である場合に、前記各表示領域にて変動表示される絵柄により、前記表示部に第2特定絵柄の組合せが成立する可能性のある第3特定変動を行うよう前記絵柄表示装置を表示制御し、

前記特定絵柄停止制御手段は、前記第3特定変動が行われている状況下において前記有利口入球判定手段により前記有利口に遊技球が入球したと判定された場合、前記第2特定絵柄の組合せが成立して前記第3特定変動を終了するよう前記絵柄表示装置を表示制御することを特徴とする請求項1乃至8のいずれか1に記載の遊技機。